

表現したいのは、 男役ならではのクサさ

小学生のころから宝塚が大好き。私から宝塚を取ったら何も残らないくらいで、それは私の誇りでもあります。

ファン歴が長いので「男役はこうあるべき」という意識は強いですが、徐々に理想とする男役姿が見えてきました。まだまだです。男役のクサさをもっと表現して、私が初めて感じた女の可愛さをお客さまに感じてもらいたいです。そして皆さんをサポートし、下級生には上級生だからこそできるアドバイスをしたいと思っています。

柚希さんはダイナミックかつワイルドなダンスが魅力だと思いますが、純粋なのもそう、それが舞台でも出ていると思います。彼女とはよく笑い、出逢をするのですが、下るとあのままだから驚くほど大粒の涙を流すんです。ちょっと涙がとてつもない。

涼紫央 Shio Suzumi

1999年、宝塚歌劇団に入団。月組「CANDY」で初舞台。その後、星組に配属。宝塚の男役の伝統を継承することをモットーに、男役の美学を追究している。芝居、歌、ダンスすべてに初めて習った才能を発揮。



Shio

5人が語る 男役としての美学 今後・そして星組

「今、もっとも勢いのある組」ともわれている星組。眩い光を放つ男役スター5人の言葉から、男役の美学、星組の魅力を感じて!

内面を磨くことも 男役には大切

宝塚でもっとも重要なものは喜怒哀楽の表情の日々。喜怒哀楽を表現していなかったら、これから自分がかっこよくないのかわからなかった。でもさまざまな経験を積み、徐々に、自分の独特の男役姿が見えてきました。今は、温かみを感じさせる男役を演じていきたい。そしてもっと男役を磨き上げていきたいと思っています。また、舞台では内面を磨かなくてはならないので、内面を磨き、感性を磨くことも今後の課題です。

星組での私は男役を演じて、柚希さんは、そんな私をサポートしてくれて、健全体を大きく組み込んでくれるのが大きな方です。それでいて、とても成功で寂しげにやめるように感じています(笑)。そんな柚希さん率いる星組は、団員が強く、とても情熱的なチームです。ぜひ星組で、今の星組のパワーを生きて感じてもらえたらうれしいです!



Seika

夢乃聖夏 Seika Yumeno

2011年、宝塚歌劇団に入団。月組「ベルサイユのばら」で初舞台。その後、星組に配属。音の高さを生かしたダイナミックなダンス、役に入り込んだ演技づくりで注目を集めている。今後が楽しみな中級生スター。

毎作ごとに、異なる 男役の魅力表現

多くの先輩たちが男役の魅力の研究し、形づくられているのが男役。その伝統から生まれ、男役の魅力が美しく、女性をキョトンとするような仕草を全員が理解しているのが、多くの女性に支持されているのではないのでしょうか。私が目指しているのは、男役ようでありながら現実にある男役。そして、作品ごとに異なる男役の魅力を出していけたらと思っています。今の星組は、よく「エネルギーがすごい」ともわれます。トップスターが替わり、みんな必死になって走り回っている。私もこれまで以上にパワーを出して頑張りたいです。ほかの4人についてのイメージは……文男風にたとえていいですか(笑)。涼さんは多色ペン、星降さんは物陰し、夢乃さんは滑り足、紅さんはコンパス。ちなみに私は、太めのマジックとわかれたことがあります(笑)。



Reon

柚希礼音 Reon Yuzuki

- ♥ 男役は、女性が言う理想の男性そのもの。強く、優しく、ワイルドで繊細!
 - ♥ 宝塚の魅力は「美」! 容姿、舞台など、すべてに美学があります
 - ♥ 柚希礼音さん、注目です!!
- 全公観覧していますが、なかでも大注目なのが柚希さん。ハスキーヴォイス、流し目、長い手足をフルに使ったダンスが素敵。男役の色気もどんどん出てきています。星組の伝統も素晴らしい舞台も充実。一度観劇すれば、このよさをわかってもらえそうです。



美容内科医・美容室資料院長
片桐衣理子さん

「宝塚のファンは熱い!」
夢乃がそんな魅力のなか、夢の国・宝塚にハマった方たちの思いを、聞いてよ。

